



社会福祉法人 庄川福祉会

第 16 号



ケアポート庄川だより

令和5年10月15日発行

〒932-0305 富山県砺波市庄川町金屋字岩黒38-1

TEL(0763)82-6868 FAX(0763)82-4192

URL <https://www.shogawa.jp/>

介護老人保健施設 TEL(0763)82-6868

在宅介護支援センター TEL(0763)82-6861

通所リハビリテーション TEL(0763)82-6870

居宅介護支援事業所 TEL(0763)82-6861

デイサービスセンター TEL(0763)82-6871

ボランティア室 TEL(0763)82-6878

予防ひろば TEL(0763)82-6778

デイサービスゆずの木 砺波市庄川町高儀新95-3

TEL(0763)82-6864

老健

消防避難訓練を行いました

7月12日、消防避難訓練(日中想定)を行いました。ケアポート庄川は複数の事業所で運営されており、多くのご利用者と職員がいます。日頃から、予期せぬ災害に備える意識を高め、災害時には速やかに安全を確保して尊い命を守れるように、施設全体での訓練や体制作りを行っています。火災はもとより、近年多発する自然災害時における救助には地域の方の協力が不可欠なことから、今回は東山見地区自治振興会防災会長、砺波市消防団庄川方面隊長、砺波市消防団東山見分団長にも立会いただき、訓練に対する講評をいただきました。



ゆずの木

「運営推進会議」を開催

7月15日に、「第15回運営推進会議」を開催しました。地域密着型デイサービスとして年2回の開催が求められていますが、コロナ禍の3年間はゆずの木を会場にして開催することができませんでした。今回、久しぶりに当事業所で開催することができ大変よかったと思います。ご家族や種田地区自治振興会長さんをはじめ地域の代表の方々、砺波市包括支援センター職員の方をお招きし、利用者状況や体制、活動内容を報告しました。一昨年の拡張工事した部屋も見学していただくことができました。

また会議の中では、「ショッピングデー」の際のボランティアのご協力をご相談したところ、前向きに検討してくださいということで感謝申し上げます。

貴重なご意見を今後の運営に活かし、これからも地域に愛される「ゆずの木」を目指していきます。



老健

ミニ納涼祭を行いました



7月26日(水)午前：職員によるステージ

職員出し物のマツケンサンバや花笠音頭、新人職員紹介では質問コーナーとよさこいの発表をしました。利用者様もうちわを手に、一緒に盛り上がりました。「楽しかった」と笑顔が見られました。最後に全員で「ふるさと」を合唱し、とても素敵な歌声がケアポートに広がりました。



7月26日(水)午後：おやつバイキング

たくさんのデザートやフルーツから、各々好きなものを選んで食べていただきました。豪華なおやつに目を輝かせておられました。



7月29日(土)午後：和(やわらぎ)の会様による民謡演奏

ボランティアで来てくださった和の会の皆様による素敵なステージ発表を楽しみました。生演奏にうっとりし、一緒に歌ったり踊ったり、一体感のある会になりました。



通所リハ

おやつ作り いも餅・サンドウィッチを作りました！

通所リハの畑では春から草取りに始まり、植ええ、うね作り、肥料をまき、土をかぶせるなど、ジャガイモの栽培に取り組みました。大きく育ったジャガイモを梅雨の晴れ間に収穫をしました。

沢山取れたジャガイモを使い、いも餅とサンドウィッチ(ポテサラダ入り)を作り食べていただきました。

月に2日間のおやつ作り企画ですが、ご利用の皆様も職員も一致団結しておいしいものを食べたい一心で作っています。いも餅は、「チーズたっぷりの方が美味しいよね。」ポテサラダは、「塩加減とマヨネーズで濃い目の味付けだよね。」の声が上がりました。皆さんの手際の良さにはビックリです。アツと言う間に形となり皿に並べられていくのですから。来月は何を作ろうかと、毎月が楽しみのレクリエーションとなっています。



デイサービス

みゅーじっくセラピーを楽しみました！

デイサービスセンターでは、コロナ禍で実施できなかった、「みゅーじっくセラピー」を開催しました。「みゅーじっくセラピー」とは、音楽によってもたされる効果を治療に用いる療法のことを言います。音楽の力を通じて、人とのコミュニケーションを図り、心の安定や健康維持、介護予防に期待されています。

皆さんと一緒に唄ったり、音楽を聴きながら昔を懐かしく思い出したり、リズムに合わせて手拍子を打ったり、楽器を使ったりと楽しそうに参加されておられました。



予防ひろば

自分で作ったお皿でお茶会



予防ひろばでは、8月30日～9月5日に一足早い“秋のお茶会”を行いました。

お茶会では、「越中三助焼きにチャレンジ」と称して6月に行った陶芸教室で、利用者さんがそれぞれ作ったお皿にお茶受けのお菓子をのせて至福のひとときを。いつもと違ったお茶会となったのではないのでしょうか。

お皿はお茶会の後、ご自宅へ持ち帰っていただき、ご家族やお友達に見せたり、食べ物を載せたりと、それぞれ楽しまれています。

予防ひろばでは、普段体験することの少ない陶芸教室を行ったり、美術館、植物園などの鑑賞に出かけています。陶芸や博物館などの鑑賞は、最近「芸術療法」※や「博物館浴」※[※]といって介護予防や癒しに効果があると注目されています。



芸術療法 … 絵画などの創作活動を通して脳を活性化することを目的とした非薬物療法のひとつです。創作活動を介することで、ご本人の潜在的な能力を引き出す効果が期待できます。例えば陶芸ですと、“土をこねて、成形して”と指先を動かすことはもちろんのこと、自分の力で創作する喜び、それを誰かに贈る喜び、そこから生まれる自信などを得ることができます。



博物館浴 … 森林の中を歩くと清々しい感覚とともに、精神的にも安定感が得られる「森林浴」と同じように、博物館や美術館などの見学を通して、博物館の持つ癒し効果を入り人の健康増進、疾病予防に活用され、幸福感をもたらす資源ととらえ、価値が見い出されています。



ボランティア

6月・7月・8月ボランティアありがとうございます

- 6月14日 糸数住職 法話会
- 7月 2日 明るい社会づくり運動庄川支部 花壇整備
- 7月 7日 東山見老人クラブ 屋外環境整備
- 7月12日 糸数住職 法話会
- 7月12日 みゅーじっくセラピー 雄神グループ
- 7月21日 青島老人クラブ 屋外環境整備
- 7月27日 みゅーじっくセラピー 青島1グループ
- 7月29日 和の会
- 8月29日 東山見老人クラブ 屋外環境整備



●糸数住職 法話会●



●明るい社会づくり運動庄川支部●

花壇整備



●東山見老人クラブ・青島老人クラブ●

屋外環境整備



ボランティアさまの温かみを目の当たりにし、これからも様々なカタチでもっと交流できる状況になればと望んでいます